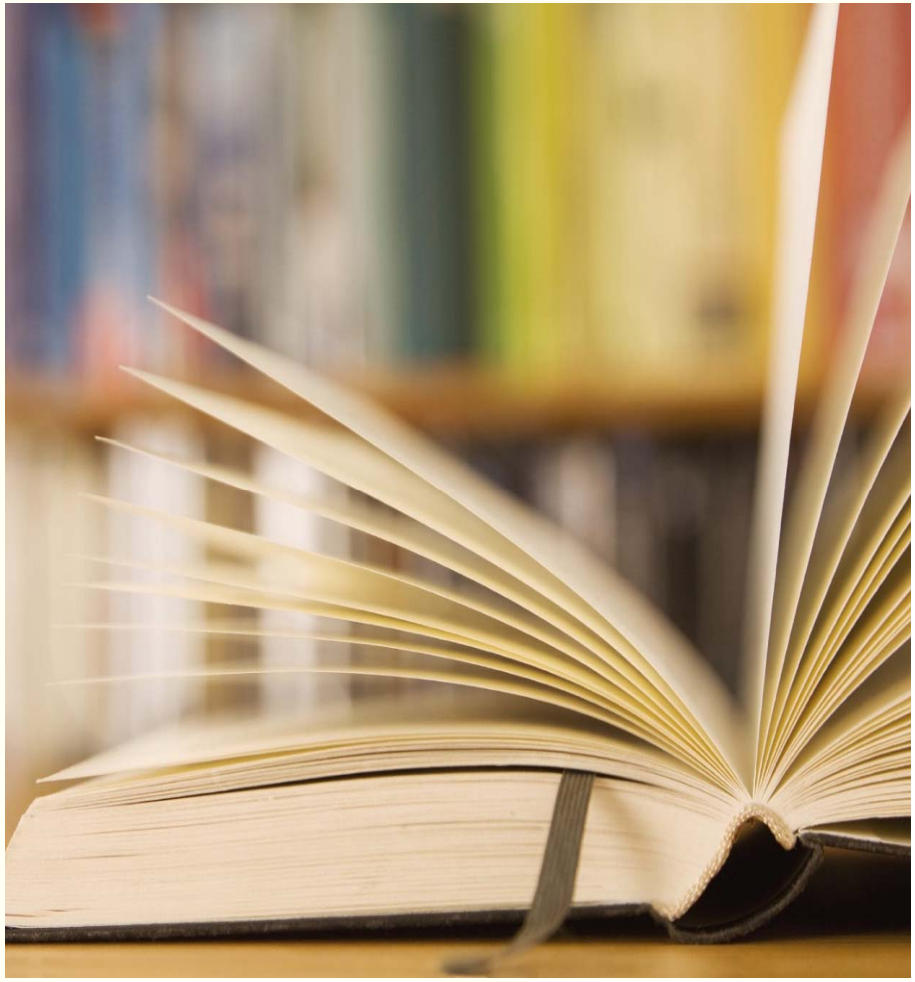
平成25年度
国立情報学研究所
実務研修報告

広島大学　増岡由貴

2013.9.20



もくじ

1. 実務研修について

2. JAIRO Cloudについて

3. 情報を有効活用してもらうために

4. まとめと展望

１．実務研修について

国立情報学研究所　実務研修

◆ＮＩＩの目的・目標

目的：国立情報学研究所における実務を経験することにより、高度の学術情報システムの環境に対応しうる知識と技術を修得し、大学図書館や情報センター等が推進する学術情報流通基盤整備の中心的役割を担う。

目標：国立情報学研究所学術基盤推進部におけるOJTを通じて、学術情報流通基盤の構築に向けての企画・立案・実施等の手法と、対応する知識と技術を修得する。また、学術情報流通基盤の構築にかかる総合的かつ長期的視野を持つ。

国立情報学研究所　実務研修

◆増岡について

- 大学職員
  図書館職員ではない。
  でも「情報」に携わる職員でありたい。

- 社会人大学院生（M1）
  「教育工学」
  より創造的・効率的な教育を行うための技術の研究を行う学問。
  教育で活用される「情報」について研究も。

国立情報学研究所　実務研修

◆増岡の研修目的

学術情報のオープンアクセスを促進させるための技術や制度・標準化の知識と技術の習得。

大学が管理する学術情報には、図書館情報をはじめ学務情報・研究者情報・機関情報等多様であるが、それらを相互に参照し効率的に活用する体制の構築が求められている。

今回の実務研修によって、学内における情報マネジメント体制の構築や、学生・教職員等の大学構成員に対する情報教育活動に活かしたい。

国立情報学研究所　実務研修

◆実務内容

- JAIRO　Cloud事務局業務
  講習会：企画・準備・実施
  マニュアル改訂
  ユーザサポート
  システム改修等打ち合わせ
  ワークフローの整理

- ＩＲＰパンフレット改訂

- ＣＳＩ報告書準備作業

国立情報学研究所　実務研修

◆研修内容

- ＮＩＩ開催

  7/12：学術情報システム総合WS

  8/21：NetCommonsユーザカンファレンス 2013

  8/23：SPARC Japan セミナー2013

  9/11：学認CAMP2013

  9/12-13：学術情報システム総合WS

  9/25-27：学術情報ウェブサービス担当者研修

国立情報学研究所　実務研修

◆研修内容

- 図書館見学
  7/23：筑波大学図書館
  7/31：早稲田大学図書館
  9/11：千葉大学附属図書館
  9/25：国立国会図書館

- 8/9：文部科学省委託事業「コミュニティで紡ぐ次世代大学ICT環境としてのアカデミッククラウド」キックオフシンポジウム

国立情報学研究所　実務研修

◆研修内容

CiNii UI 研修

複数のデータベースに集約された多様な情報を
ユーザがより有効活用するためには,
どんな工夫が必要か。

くわしくは３章で・・・

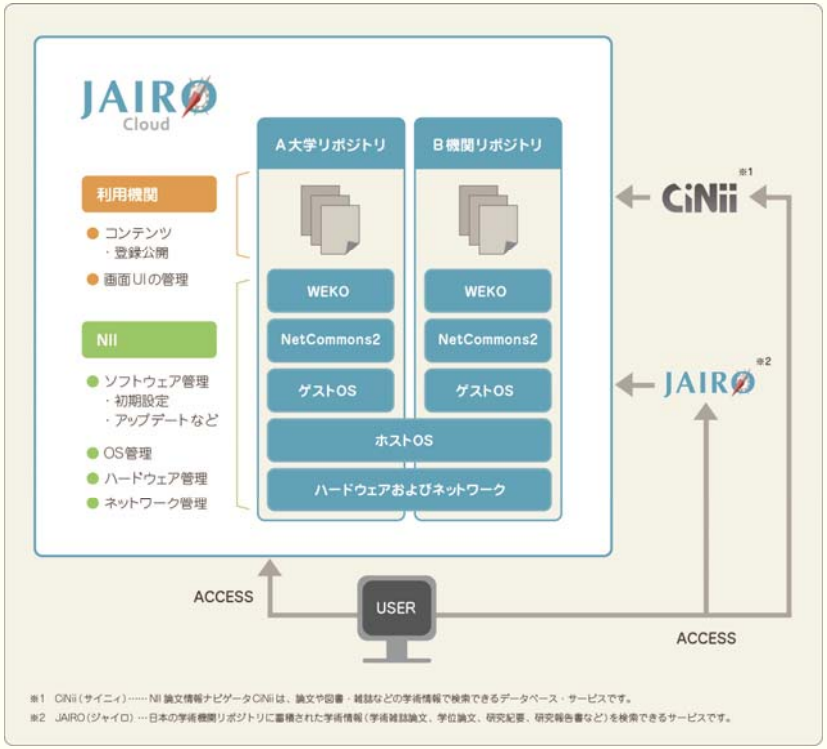
2．　JAIRO Cloudについて

JAIRO Cloudについて

◆概要

- 独自の構築・運用が難しい機関に対し機関リポジトリのシステム環境を提供

- NIIが開発した機関リポジトリソフトウェア「WEKO」で，Web上でコンテンツの登録・管理



JAIRO Cloudについて

機関にとっては・・・

システム保守費やメンテナンス作業が不要！
データベースの難しい知識は不要！
学位論文公開もできる！
CiNiiやIRDBとかんたんに連携！　DOIも・・・

お金やヒトが少ない機関でもできる！

計	内訳					公開済
	国立大	公立大	私立大	短期大	その他	
160	4	16	126	9	5	82

2013.8.31時点 （申請は随時受付中）

JAIRO Cloudについて

ＮＩＩにとっては・・・

全国に機関リポジトリを！

JC参加機関が増えれば・・・

- 横断的・統括的なサービスをより充実したものにできる！
- 各機関の対応事例が増えて，より使いやすくなる！

→ **日本のIRの活性化**

JAIRO Cloudについて

課題 1

わかりやすく！

・これから図書館員でないリポジトリ担当者が増える可能性大！
・いまは初歩的な問い合わせ多過ぎ！

→ マニュアル，講習会内容は，初心者にもわかるように！

JAIRO Cloudについて

課題２

関連知識への道筋を！

クリエイティブ・コモンズ，ELS,
NetCommons，junii2などなど・・・
JCに関係深いことといっぱいある！

勝手に調べてね，じゃダメ！

JAIRO Cloudについて

課題３

中小機関にこそJC！

・お金も人もない機関こそJC頼り！

なるべく手間ひまかからない
さらなる工夫を！
登録かんたん，さばおちしない

JAIRO Cloudについて

展望１

有料化よくよく考えて！

・中小機関にこそJC！

くじける機関が
出ないように・・・

JAIRO Cloudについて

展望２

IRDBコンテンツ分析を
もうちょっと楽しく！

・コンテンツ数や種別だけでは，あたりまえすぎ・・・

→ ニーズ解析
メタデータ解析

３．　情報を有効活用
してもらうために

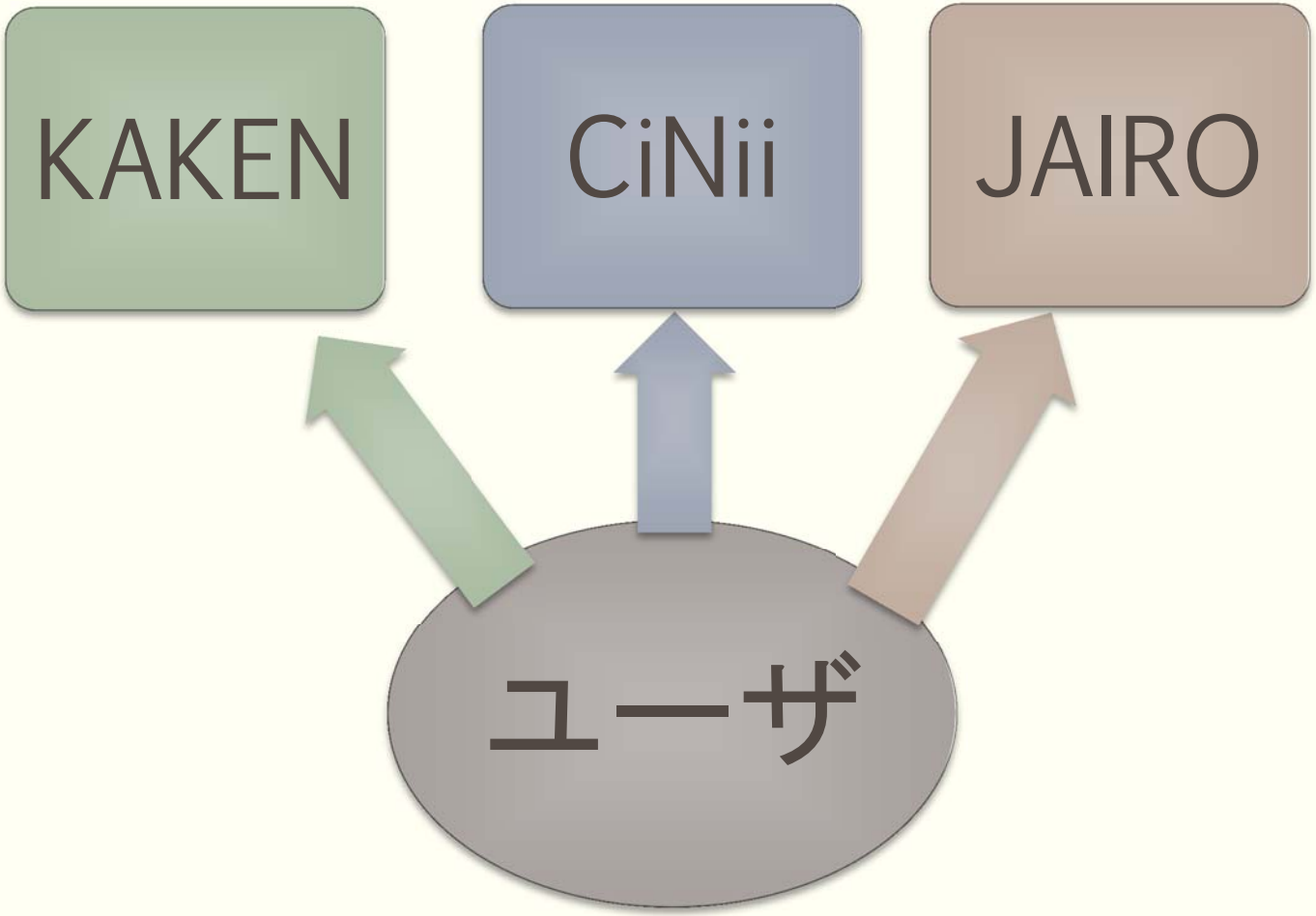
研修テーマ

- 機関リポジトリ等個々のデータベースに集約された情報を，有効活用するためには・・・

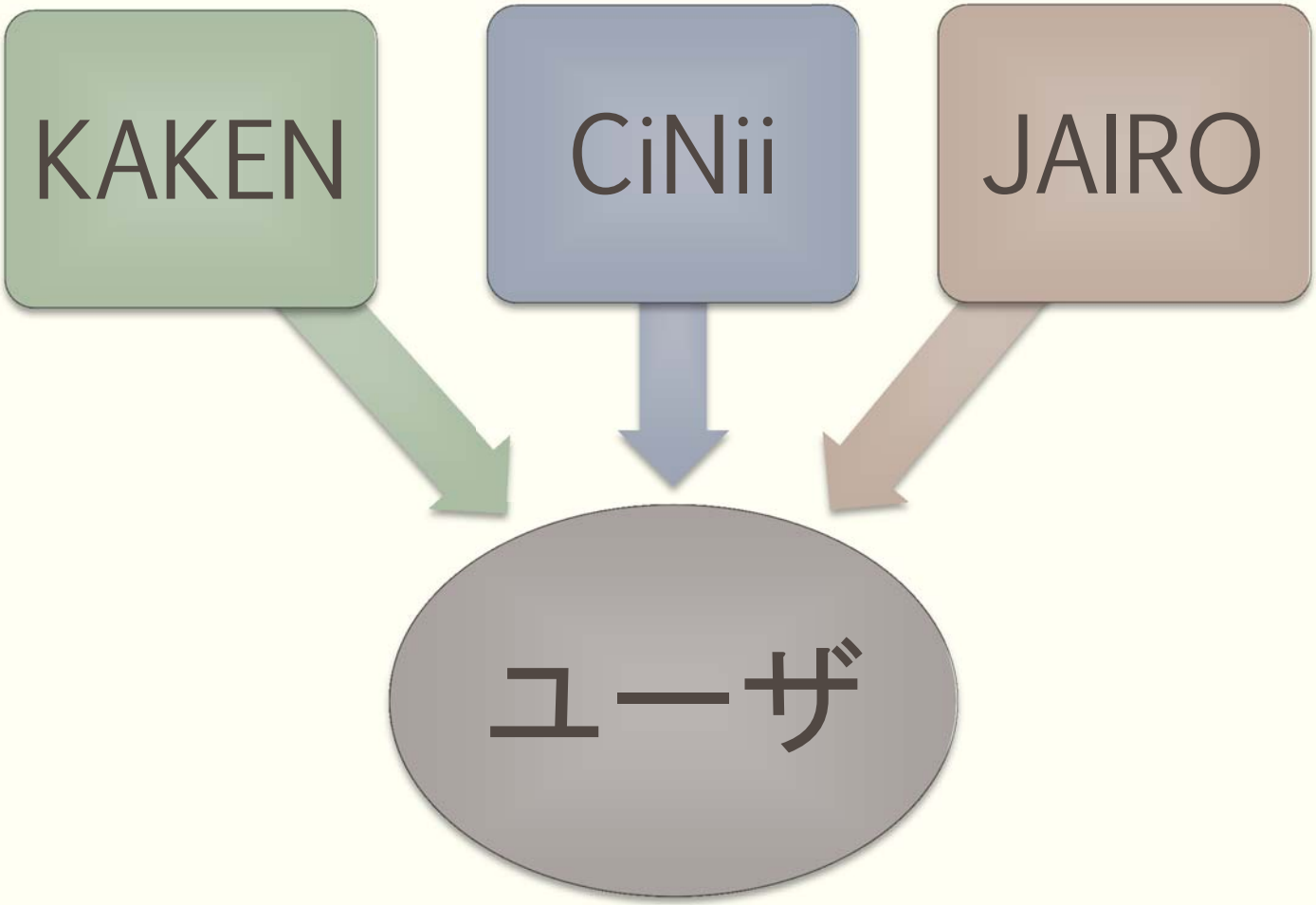
- ユーザが統括的横断的かつ容易に検索できて，効率的に情報を発見・入手することが必要

- ユーザインタフェースを考案する過程において，「相互に参照し効率的に活用する体制の構築」についての必要条件や課題について考察する

現在の状況



横断検索の実現



ユーザの想定

◆ 研究者　（図書館員ではなく・・・）

図書館員は本サイトでじっくり調べるだろう。

◆「キーワード」「人名」で検索。

ユーザの想定

◆検索した結果から，関連情報を次々調べたい。

研究することとは，そもそも新しい道を
開拓するようなもの！
どんどん自分の考えが向くままに，発想を
広げたい！

◆ソファに座って，タブレット端末で検索。

デスクトップPCモードとはちがう，

ゆったりモードで。

新しい情報の発見【キーワード】

新しい情報の発見【キーワード】

新しい情報の発見【キーワード】

新しい情報の発見【キーワード】

新しい情報の発見【キーワード】

「KiSS-18」という新しいキーワードを発見した！

新しい情報の発見【人物】

iPad
13:38
51%
www.sociomedia.co.jp/clients/nii/proto/0906/#R?q=中原%20淳&dtl=0
検索
CiNii 論文:中原 淳
中原 淳
論文
図書
研究
人
論文 623 件
中原淳の学びは現場にあり!(第17回)専業主婦が…
中原 淳、井上 佐保子 日本能率協会マネジメントセンター (2012-1…
11
小児難聴者にたいする個別化医療と支援に関する…
間 三千夫、中原 啓、硲田 猛真、近藤 俊介、河野 淳、鈴木 幹男、…
12
当科におけるMED-EL社製人工内耳の動作不具合…
中原 啓、間 三千夫、硲田 猛真、河野 淳、榎本 雅夫 (2012-09-30)
13
症例4.気道病変を呈したマイコプラズマ肺炎の1…
藤原 篤司、藤原 拓海、笹邊 淳、高橋 佳紀、前田 光、中原 博紀、…
14
治療に難渋した肺高血圧症の1例 (第111回成医会…
岩渕 秀大、永峯 祐二、占部 文彦、中原 淳夫、佐藤 伸孝、銭谷 大…
15
職場での人材育成：土木技術者の場合を考える
中原 淳 (2012-09-15)
16
当センターにおける大腸癌術後の大建中湯の有用…
木田 裕之、遠藤 俊吾、日高 英二、石田 文生、池原 貴志子、中原 …
17
インタラクションデザインを通じて創造的な実践…
金井 壽宏、山内 祐平、中原 淳 (2012-08-25)
18
中原淳の学びは現場にあり!(第16回)人もイルカ…
井上 佐保子 日本能率協会マネジメントセンター (2012-08-00)
19
中原淳の学びは現場にあり! 特別対談 「高尾隆：…
高尾 隆、中原 淳、井上 佐保子 日本能率協会マネジメントセンター …
20
インタラクションデザインを通じて創造的な実践コミュニティを編み出す：起業者活動支援の場、学生の学習・教育の場、社会人の学習・相互刺激の場
金井 壽宏
山内 祐平
中原 淳
抄録
(収録なし)
論文出版元
NII論文ID(NAID)：
10031003519
本文言語コード：
JPN
NDL 記事登録ID：
NDL 雑誌分類：
13447254
収録DB：
CJP
トピック：

新しい情報の発見【人物】

iPad
13:48
50%
www.sociomedia.co.jp/clients/nii/proto/0906/#H?q=山内%20祐平&xa=2&aid=5
検索
CiNii 人:山内 祐平
山内 祐平
論文
図書
研究
人
特定 著者（研究者）
山内 祐平
論文著者ID : 1000050252565
図書著者ID : 該当無し
研究者ID : 50252565
カテゴリー横断 (同姓同名)人物検索
論文：著者数 8 人
山内 祐平 109件
工学系分野の研究室における集団活動と大学院生の満足度および成…
山内 祐平 1件
デジタル教材の見果てぬ夢
山内 祐平 1件
社会が変わり、学びが変わるソーシャルメディアの情報革命 (今、教…
山内 祐平 1件
ZUIを利用した多面面対応議論ソフトウェアBorderless Canvas
山内 祐平 1件
インタラクションデザインを通じて創造的な実践コミュニティを編…
山内 祐平 1件
教員による学部ゼミナールの授業構成：学生の特性把握・目標の設…
山内 祐平 1件
ワークショップに関する理解向上を目的とした教員養成授業におけ…
山内 祐平
山内 祐平 ヤマウチ ユウヘイ Yamauchi, Yuhei
研究者番号: 50252565
申請報告時の直近の所属
東京大学 / 准教授
この研究者の論文
ID: 1000050252565
この研究者の図書
この研究者の研究
番号: 50252565
研究課題の研究分野
教育工学 / 科学教育 / 「総合的な学習」のカリキュラム開発 / 社会学 / 社会学(含社会福祉関係)
研究課題のキーワード
メディア・リテラシー / 学校教育 / 適正処遇 / 自己調整学習 / 認知的支援 / 認知的学習方略 / 推薦システム / 学習方略 / 学習支援 / 教材 / 放送局 / 社会的支援 / 「井の中の蛙」効果 / 分散協調教育システム / 教育実践のモデル化 / 博物館 / 相互作用性 / 学業的自己概念 / RFID / 把持 / ストリーミング / eラーニング / 学習環境デザイン / 英語学習 / インターネット / ネットワーク / WWW / 授業設計 / 総合的な学習の時間 / データベース / ハイパーメディア / 環境 / HTML / センサー / マルチメディア / 情報教育 / 学習環境 / 小学校教育 / 教育方法改善 / 情報社会 / 科学館 / 生涯学習 / 社会的相互作用 /

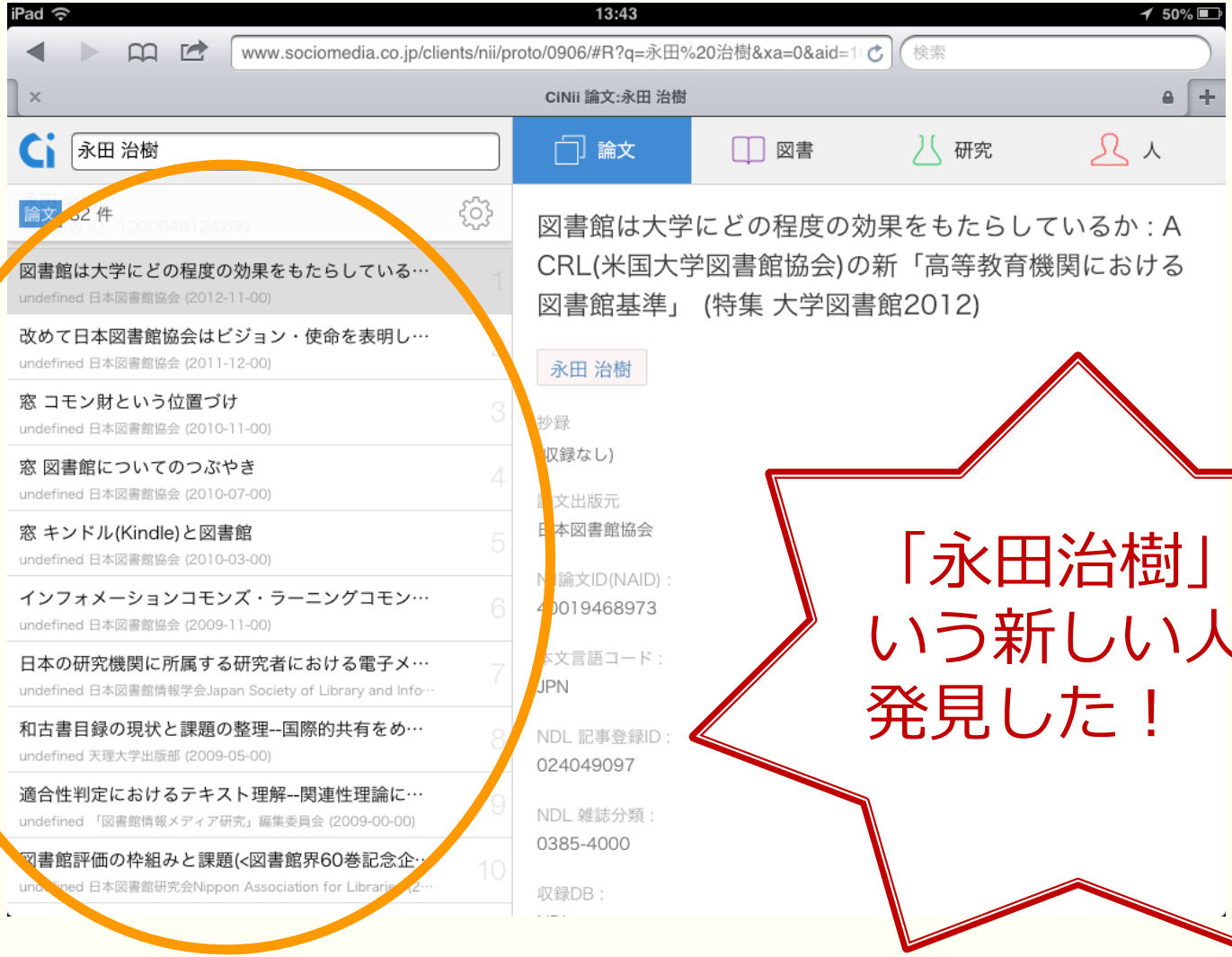
新しい情報の発見【人物】

iPad
13:38
51%
www.sociomedia.co.jp/clients/nii/proto/0906/#R?q=山内%20祐平&xa=0&aid=1
検索
CiNii 論文:山内 祐平
山内 祐平
論文
図書
研究
人
論文 109 件
特定 論文著者の論文リスト
山内 祐平
論文著者 ID : 1000050252565
工学系分野の研究室における集団活動と大学院生…
undefined 日本科学教育学会Japan Society for Science Educati…
インタラクションデザインを通じて創造的な実践…
undefined ヒューマンインターフェース学会 (2012-00-00)
学部3,4年生を対象としたゼミナールにおける学…
undefined 日本教育工学会Japan Society for Educational Techn…
ラーニングコモンズと学習支援(<特集>ラーニン…
undefined 社団法人情報科学技術協会Information Science and T…
創発的コラボレーションを促すワークショップデ…
undefined 日本教育工学会Japan Society for Educational Techn…
アカデミック・ライティングを支援するICTを活…
undefined 日本教育工学会Japan Society for Educational Techn…
日本史の政策を現代の問題解決に応用するゲーム…
undefined 日本教育工学会 (2011-03-05)
言語力の育成を支援するソフトウェア eJournalP…
undefined 日本教育工学会 (2010-12-18)
L2 大学生を対象とした数学問題に対する興味・…
ラーニングコモンズと学習支援(<特集>ラーニングコモンズと利用者サポート)
山内 祐平
YAMAUCHI Yuhei (論文著者IDが無いため同名著者の横断検索へ)
抄録
This paper describes differences of the learning support of learning commons between Academic Libraries in the U.S. and Japan. As a result, four differences are revealed: the difference in dropout rates and college-going rate, the differe
トピック：
ラーニングコモンズ
学習支援
情報リテラシー
インフォメーションコモンズ
ラーニングセンター
チュータリング

新しい情報の発見【人物】

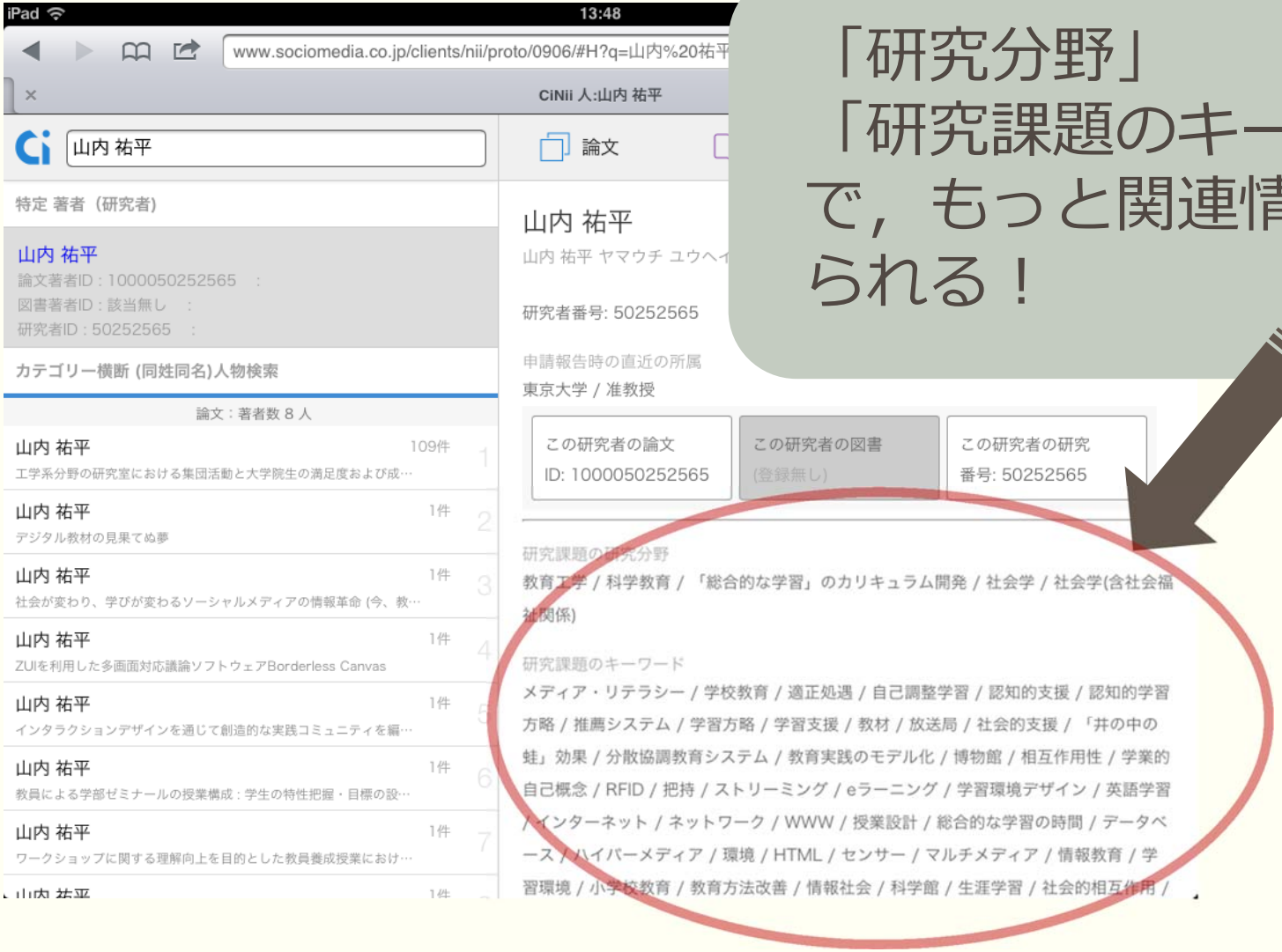
iPad
13:42
51%
www.sociomedia.co.jp/clients/nii/proto/0906/#R?q=インフォメーションコモン
検索
CiNii 論文:インフォメーションコモンズ
インフォメーションコモンズ
論文
図書
研究
人
論文 15 件
英国大学図書館におけるインフォメーション・コ…
大学図書館における学習支援空間の変化：北米の…
鳥取大学附属図書館のラーニング・コモンズ
図書館とインフォメーション・コモンズ　情報社…
インフォメーションコモンズ・ラーニングコモン…
大学図書館が教育・リテラシーに果たす役割--情…
ラーニング・コモンズ：学生支援との連携 (<小特…
ラーニング・コモンズの歴史的文脈 (特集 ラーニ…
大学図書館における新しい「場」インフォメーシ…
韓国にみる図書館の新しい動き
デジタルコンテンツの彼方に図書館の姿を求めて…
インフォメーションコモンズ・ラーニングコモンズ--新たな学習環境(場)の提供 (特集 大学図書館2009)
永田 治樹
抄録
(収録なし)
論文出版元
日本図書館協会
NII論文ID(NAID)：
40016801281
本文言語コード：
JPN
NDL 記事登録ID：
10421632
NDL 雑誌分類：
03854000
収録DB：
CJPrefNDL
永田 治樹
特定 著者（研究者）
永田 治樹
論文著者ID：1000040124200　：論文件数 82
図書著者ID：該当無し　：
研究者ID：40124200　：研究件数 13
カテゴリー横断 (同姓同名)人物検索
論文：著者数 14 人
永田 治樹　82件
図書館は大学にどの程度の効果をもたらしているか：ACRL(米国大…

新しい情報の発見【人物】



「永田治樹」という新しい人を発見した！

もっと関連情報を調べたい！



「研究分野」
「研究課題のキーワード」
で，もっと関連情報を調べられる！

しおり機能

ユーザが安心して検索を続けていけるように。戻りたいところにいつでも戻ってこれる。

４．　まとめと展望

まとめ

◆基礎的な知識

リポジトリ，JAIRO Cloud，メタデータ

オープンアクセス・・・

◆ＮＩＩのこと

中央機関としての意識

◆図書館のこと

◆情報を有効活用してもらうためには

展望

◆図書館と大学

いまよりももっと「教育」「研究」に寄与していく図書館になるために，「図書館」と「大学」をつなぐ人材に。

「様々な学修を支援する活動の企画・実施を担当する専門職として，教員や他の職員とも異なる中間職的な人材が必要となる。」

「学修環境充実のための学術情報基盤の整備について」
科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員（2013.8.21）

展望

◆大学の情報活用

Institutional Researchの必要性。

いまは・・・
学生情報・教務情報・研究情報・財務情報などがばらばらに管理。

→ 横断的・統括的に情報をマネジメントする仕組み

実務研修を終えて

実務研修制度は続けていただきたいです。

コミットしていくことの大切さを感じました。

つながりの輪の中心になるようなNIIであって欲しいです。